

【一中】内科検診のあと

本文:

5/15の内科検診のあとも、片づけを生徒が手伝ってくれました。ついたてを保健室に持って行っていると、その姿を見た2年生の男子生徒が「持っていきます」と言って手伝ってくれました。そして3年生の男子も一緒に手伝ってくれました。

「気づき 考え 行動する」ことが出来ると、働くようになったときに本当に高い評価を得られると思いますし、地域社会でその行動が出来れば、その地域は非常に良い地域へと変わっていくと考えます。そして人からしてもらうことを期待して待つ人ではなく、自分で自分の周囲の環境を良い方向に変えることが出来る人になれます。野球選手だった松井秀喜さんが、高校時代の恩師から教えられた言葉として有名になった

心が変われば態度が変わる

態度が変われば行動が変わる

行動が変われば習慣が変わる

習慣が変われば人格が変わる

人格が変われば運命が変わる

運命が変われば人生が変わる

という言葉がありますが、本校には、すでに行動を変えている生徒もいます。人生が変わったと将来感じる生徒が一人でもいればと思います。

私が目にしていない中でも「気づき 考え 行動している」生徒が沢山いると思います。先日も玄関先を掃除していた職員が、女子生徒が手伝ってくれましたと嬉しそうに報告してくれました。その女子生徒の行動が、一人の人間の気持ちを少しでも幸せな気持ちにさせたということだけでも、その女子生徒の行動は称賛されることだと思います。生徒たちに「ありがとう」と言いたいです。

